

4月&5月のイベント案内

(町内会場・町内団体)

¥：有料

月	日	曜日	時～時	内容	場所	主催	備考
4	21	木	10～12	第1回アドバイザー相談会	健康文化センター2Fまかせてルーム	まかせてネット	
	25	月	10半～	「マーブルクラブ」原っぱで遊ぼう	江南フラワーパーク	NPO法人子どもと文化の森	¥
	29	祝	9～12	れんげまつり	大口町役場東側田んぼ周辺	大口町	
	30	土	10～15	誰でもできる和太鼓の魅力	大口町民会館	SHIPおおぐち	¥
5	14	土	10～12	元気なまちづくり事業助成金贈呈式	老人福祉センター「憩いの四季」	大口町	
	23	月	10半～	「マーブルクラブ」芋の苗植え、稲遊び	すずいクリニック東側畑	NPO法人子どもと文化の森	¥

クレヨンクラブ活動日 (4/13.20.27 5/11.18.25)の水曜9時半～11時半 余野学共 ¥

まみーばけっと ふらっとルーム (4/14.21.28)の木曜10時～14時 大口町南児童センター ¥

まかせて広場、まかせてルーム定期講座・販売

場所	曜日	時～時	内容	主催	備考
まかせて広場	水	9～12	朝市会の新鮮野菜!	大口町朝市会	販売
	第1水	11時位～	手づくり惣菜パン販売	ぱんや “なかよしこよし”	販売
	木	9時半～	日本語サロン	サラダボールC.O.	500円/月
	第1木	～	手づくり支援パン販売	ぱんや “なかよしこよし”	販売
	第2土	9～12	おもちゃ病院	おもちゃ病院おおぐち	修理
ルーム	金	10～16	デコレーション講座	アトリエ ビー	講座
	金	17～18	フラダンス講座	ハラウピオケアヌエヌエ	講座

『東北地方太平洋沖地震』により、被害を受けられた皆さまには

心よりお見舞い申し上げます。

まかせてネットでは、町内公共施設の一つとして、町民活動センター「まかせてルーム」に義援金募金箱を設置しました。皆さまからお預かりする義援金は、大口町共同募金委員会を通じて、被災地へお送りしますので、ご協力をお願い致します。

現地に入らなくても協力できることはいくつかあるはずですが、こんな時だからこそ、情報を的確にキャッチし、行政と連携をとりながら、引き続き、私たちのできることをやっていきます。

編集後記

今号は、地域の宝：学共の有効利用について、多くの行政区関係者、NPOが集って交流したことを載せました。地域自治実践のきっかけとして、今後の活動に役立つものになったのではないのでしょうか。3.11大震災。驚愕し、恐怖し、深い同情をおぼえさせられるばかりですが、世界中が見守り、手をさしのべようとしています。今こそ、日本人の結束力・底力を発揮して、立派に乗り切りたいものです。大口町も、活動団体もこそって、出来得る限りの支援・協力をしてまいりましょう。 まかせてネット 和田

発行：大口町NPO登録団体 町民活動まかせてネット
 大口町伝右一丁目35番地 健康文化センター2階 TEL/FAX：22-6642
<http://home.owari.ne.jp/~makasetenet/> E-mail：makasetenet1@yahoo.co.jp



町民活動まかせてネットが活動センターの運営を始めて3年目に突入します。わたしたちは、今後ネットがどのような役割を果たし、どう進んでいきたいかみんなで考えています。より一層大口町を元気にしていきたい！みなさまのご意見、ご感想をお待ちしています！

まかせてネットの活動報告-1

みんなで考えよう！地域の宝 ～学共の有効利用～

「楽しく使おう学共利用」について話し合いました!

まちづくり協働フォーラムで行われた交流会の第2弾として、行政区・NPO・行政の協働により、学共施設の有効利用を考えました。平日の午後の忙しい時間にも関わらず、大勢の方にご参加いただき会場はいっぱい。まずは「はじめまして」の簡単な自己紹介から始まり、行政区は学共施設の現状、NPOは施設の活用法をそれぞれ出していました。

●行政区グループ
 「今の学共施設って、どうなんだろう？」困っていること、こんな風にしたらいいかも？などを話し合い、利用率は区によってバラツキがあることがわかりました。例えば今後の利用のアイディアの一つとして、交流の場、井戸端会議の場の提供（喫茶店）があげられました。

●NPOグループ
 「学共施設を楽しく自由に使えたら、どんな素敵なことが出来るだろう？」自分たちの得意としていることと同時に、地元の皆さんに喜んでもらえることって何だろうとアイディアを出し、それぞれの団体が自分たちの活動について、わかりやすくプレゼンテーションを行いました。



●「みんなで語ろう！
 実現に向けてのフリートーク」

行政区グループ、NPOグループの発表を聞いた感想を含め、「今日生まれたアイディアを実現するためには何が必要か？」について、テーブルごとにそれぞれの立場で「できること」「すべきこと」を考えるとともに、町全体として学共の有効利用を盛り上げるために必要なことも話し合うことができました。



参加者の感想ご意見は中ページです！

～参加者の感想～ アンケートから

感想

- ・実現に向けた具体策の話し合いがしていきたい
- ・各地区の利用状況が理解できた
- ・運営方法・人選が課題だ
- ・使用より管理問題を進める必要がある
- ・思った計画を実行に移したい
- ・テーマを決めたい
- ・テーマのプレゼンが欲しい。
- ・適したリーダーの派遣をして欲しい
- ・今後の予定より今現在の進め方を考えたい
- ・管理人(NPO)が常時いると良い
- ・情報交換の場にならなかった
- ・各地区の話が聞けて良かった
- ・活発な話に参加できて良かった
- ・もっと交流できる場であると良い
- ・実現できるか難しい



行政区(26)	※数値は%		
	とても良かった	良かった	期待はずれ
全体	44	44	12
1部	20	72	8
2部	40	44	16
3部	33	46	21
テーマ	25	63	13

NPO等(13)	※数値は%		
	とても良かった	良かった	期待はずれ
全体	23	77	0
1部	15	85	0
2部	8	92	0
3部	8	92	0
テーマ	25	75	0

- ※1部 ワークショップについて
- 2部 利用提案プレゼンテーションについて
- 3部 実現に向けてについて

町民安全課

地域(行政区)からの参加者が多く、まかせてネットの影響力が大きくなっていると感じましたが、交流会本来の目的を達成するにはあと何回か必要であると思いました。参加者が他地域の情報を求めていることを思うと、次の一歩が踏み出せば、もっと大口が変化すると思えた交流会でした。

地域振興課

まずはお互いを知り、認め合いながら意見交換をすることからまちづくりがスタートします！一歩ずつゆるやかに進み始めた『地域』と『NPO』の連携。平成23年度も引き続き、第3弾・第4弾の交流会へとつなげ、地域と地域、地域と団体がつながり合っていけるよう“まかせてネット”と共に“おおぐちのまちづくり”を盛り上げていきます。

町民活動まかせてネット

今回は、地域・NPO合わせて60名ほどの参加者がありました。参加者の多さは、『学共の有効利用』についての関心の高さの表れなのだと感じました。交流会をしたからすぐに何かができるというわけではありませんが、NPOとして地域のために何ができるのか、一緒に考えていくという一歩を踏み出した気がしています。手を取り合って、前を見て！

まかせてネットの活動報告ー2

「支援センター意見交換会～一宮～」に参加

3月9日(水) 14:00～16:30まで
一宮市スポーツ文化センターにて、情報交換会が開催されました。

3月9日(水)14:00～16:30まで一宮市スポーツ文化センターにて、情報交換会が開催されました。県内で支援センターを運営し活動している団体14団体と行政担当者が集まり、現状調査報告、グループに分かれての意見交換会を行いました。

中でも興味深い事例として、市民のボランティア活動や市民活動への参加、団体の広がりや支援、誰もが集える『協働の公園』を将来像として「はんだまちづくりひろば」の事業です。これは半田市市民活動支援センターと社会福祉協議会ボランティアセンターを統合し、新たに4月からスタートします。市民の視点に立ち、ボランティア、市民活動、NPO法人、地縁組織(自治区)、企業、施設、行政、社会福祉協議会で構成する委員会が構成されているということです。多方面から注目されています！

参加者:まかせてネット 木野・前田

平成22年度アドバイザー相談会

多かった相談と、見えてきたこと！

22年度アドバイザー相談会参加団体

相談会には、合計8回で延べ8団体の参加があり、相談内容としては、会計業務の流れ、現預金管理、税務関係、事業報告書、予算書の作成法、人材育成、組織の方向性などがありました。今後もまかせてネットが開催し同席することでアドバイザーとして皆さんの力になれるよう、研修を重ねて行きます。

参加者の感想

- ・何も分からないからのスタートで会計も何をしたらいいのか、どこに聞いたらいいのかも分からなく、窓口になるところがあって有り難かった。NPOの会計法を知る専門家に答えて頂き、聞きやすかった。
- ・団体(複数人数)で参加でき、問題意識の共有ができた。一人の問題としてでなく、全体で考えられたことで個々への負担が減った。
- ・子ども連れで近くで参加でき、助かった。(近くで参加できてよかったという意見は複数の方からいただきました)
- ・予算書での予備費はどうして必要なのか、今まで分かっているようでそうでなかった事実がわかり、良かった。

平成23年度アドバイザー相談会が始まります！

～おさえて安心！決算書、予算書作成講座4月21日(木)～

前年度のアドバイザー相談会を受け、NPO団体の会計法など、みなさんが疑問に感じていることを講座として今年度開設していきます。まずはNPOとして信頼を得るために欠かせない、予算書、決算書の作成講座です。

第1回アドバイザー相談会
【おさえて安心！決算書、予算書作成講座】

■日時 4月21日(木)

★10時～12時 決算書、予算書作成講座 どなたでもOK！

町に提出する決算書、予算書の作成講座です！

信頼を得るために欠かせない、解りやすい決算書の作成方法が学べます！

★13時半～14時半 個別相談①

★14時45分～15時45分 個別相談②

個別相談の内容は自由です。事前申込みいただき、質問シートにご記入いただきます。

→実際に作成した予算書、決算書について、個別にご相談できます！

→大口町元気なまちづくり助成事業の申請書の書き方等もご相談できます！

■場所 午前：まかせてルーム(健康文化センター2F) 午後：ふれあい3(4F)

■参加費 無料

団体の皆さま、この機会にぜひご参加下さい！

午後の個別相談は、町民活動センター協力団体優先です！

アドバイザー

●中尾 さゆり氏【NPO法人ボランティアネイバース】
NPO法人の立ち上げ、会計・労務の実務、会計システムづくりなどの実践多数あり。学習会企画・講師等の経験豊富。
07年度からモリコロ基金相談スタッフ
04年度から愛知県NPOアドバイザー

ご予約・お問い合わせ

町民活動まかせてネット
TEL/FAX: 0587-22-6642
E-mail: makasetenet1@yahoo.co.jp
(月曜日から土曜日 10:00～16:00)
※ただし、祝日、12:00～13:00を除く)